

カウンセリングが変わる

解決志向アプローチ入門講座

— 支援を楽しく —

解決志向アプローチとは、問題や原因にこだわらず、相手のプラスの側面に焦点をあてているカウンセリングの方法論です。ブリーフセラピー（短期療法）の一種で、「ミラクルクエスチョン」や「スケーリングクエスチョン」など、特徴的な質問方法を活用します。そして、クライアント自身が既に持っていた、より良い方向（解決）を明らかにして、クライアントとカウンセラーがそれを共有していくことを大切にします。

ところで、人の話を聴くことには、難しさや大変さを感じることも多いようです。解決志向アプローチでは、そういった難しさ大変さを大幅に軽減している可能性を持った方法論です。

解決志向アプローチでは、相手の話の中のプラスの側面に注目し、それを引き出していくことを最も大切にしています。このアプローチの考え方は単純ですが、技法は多彩です。しかも、技法は誰にでも、どんな場合でも使いやすいものが大半です。

明日から使えて、相手のプラスの側面を引き出していける方法論を学んでみませんか？
心理教育支援室リソースポート半田一郎（学校心理士スーパーバイザー、臨床心理士）

研修講座の概要

内容 講義と実習

対象 教育、福祉、心理の現場で働いている方、大学生・大学院生

募集人数 各回16名 ※定員になりしだい締め切ります

研修会場 茨城県つくば市内 T×研究学園駅から徒歩圏の会議室

開催日時 第1回 2017年7月9日（日） 10:00～16:30
10月と1月に第2回目、第3回目を予定しています

午前中に講義をします。その講義を受けて、午後からロールプレイ形式の実習を行います。実習では、3～4人のグループになって、解決志向アプローチ特有の質問技法などから2つの技法を選んで実習をしていきます。

参加費

事前申し込み お1人様 6000円
※複数でご参加の場合には割引も設けてあります。

当日参加 お1人様 8000円
※定員になり次第、締め切りきりますので
当日参加は枠がなくなっている場合があります。

事前申し込みは
パスマーケットから



心理教育支援室リソースポート

<http://www.resource-port.net/>
resourceport@outlook.jp

リソースポート

検索